

「水の都・大阪」における道頓堀川の水辺整備と水辺空間利活用の制度要望、公民連携の多様な賑わいづくりによる、かわとまちが一体となった魅力的な水辺空間 大阪市かわまちづくり(大阪府大阪市、淀川水系道頓堀川)



評価ポイント

★ 全国に先駆けて先進的な規制緩和のスキームを使い、水辺の遊歩道を整備して人の流れを変えたり、水辺周辺の建築物を甦らせたり、舟運を実施するなどして、まちの中の水辺の価値を著しく向上させた。

★ 乗船している人と橋の上にいる人が互いに手を振り合うフレンドリーな光景が日常的にみられ、川沿いのお店の雰囲気、看板・垂れ幕など、大阪らしい賑やかな雰囲気の醸成に貢献した。

取組内容

✓ 官民連携によって個性的な水辺空間を創造

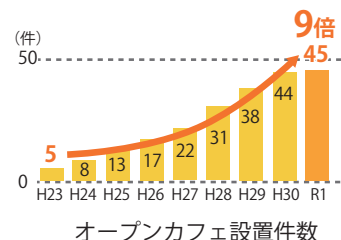
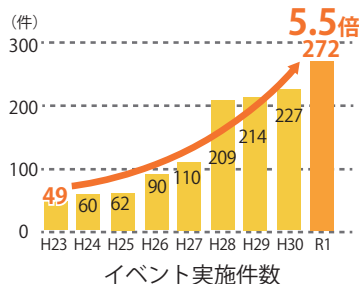
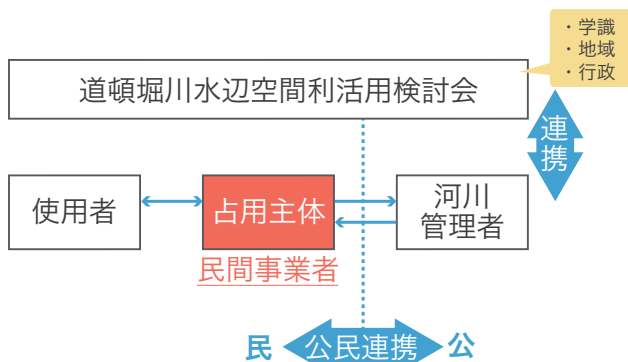
行政間の連携に加え、民間等による沿川地域の開発と連携し、水辺に遊歩道や橋梁、船着場等を整備し、個性的な水辺空間を創造。

✓ 民間事業者の包括的な占有による賑わいの創出

都市・地域再生等利用区域を公募で選定された民間事業者が包括的に占有し、民間のネットワークや情報発信手法を活かした多様なイベント等を実施。

✓ 地域住民・各種団体との合意形成に基づく柔軟な水辺空間の利活用

学識・地元代表者・行政からなる検討会で、地域住民や各種団体等の合意形成を図りながら、利活用ニーズに応じて柔軟にルールを改正し、継続的に活動を実施。



計画名称 大阪市かわまちづくり

登録年度 平成21年度

推進主体 大阪市、南海電気鉄道株式会社、道頓堀川水辺空間利活用検討会

問合せ先 大阪市建設局企画部河川課